

|                                            |                                                           |
|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| <b>ビスピリバックナトリウム塩液剤</b><br><b>グラスショート液剤</b> | <b>取扱メーカー：</b><br>クミカ<br><br><b>原体メーカー：</b><br>クミカ        |
| <b>成分：</b> ビスピリバックナトリウム塩……………3.0%          | <b>性状：</b> 淡黄色澄明水溶性液体<br><b>毒性：</b> 普通物<br><b>消防法：</b> —— |

### 【品目特性】……………

- 雑草の生育を抑制することにより、草刈り作業を軽減できる「抑草剤」である。
- 畦畔、農道、水路などの法面などの土壌崩壊を防ぎ、景観を保持する。
- 広範囲の雑草に対して、強い抑草作用を発揮する。また一部の雑草には枯殺作用を示す。種子発生の雑草には土壌処理効果を発揮する。
- 畦畔から水田への侵入雑草（キシウスズメノヒエ、イボクサ等）を抑草、枯殺する。
- クズ、イボクサには強い殺草作用を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

#### 〈草丈抑制による刈り取り軽減〉

- 使用場所としては、一年生から多年生まで植生が多様な水田の大型畦畔、農道、水路などの法面（傾斜地）に使用する。
- ノシバを畦畔の被覆植物として利用している場合、本剤はノシバに選択性があるので、使用できる。
- 狭い畦畔では一年生雑草が主体になりやすいため、枯殺したり、抑草効果が不十分となる。
- 果樹及び有用植栽木の近くでは使用をさける。
- 散布適期

- 雑草の刈り取り後、再生初期（草刈り後10日、草高10cm程度）

#### 〈除草〉

- クズの除草に使用する場合は次のことに注意する。
  - 茎葉散布の場合は、つるが2～5m伸びた頃に散布する。
  - つる注入処理の場合は、株元から50cm以内

に刃物等で外皮を木質部が見える位に剥皮して薬液が十分付着するように滴下する。また株頭が大きく複数のつるが出ているものは、すべてのつるに処理する。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- 展着剤の加用の必要はない。
- 雑草の生育期に薬液が雑草の茎葉全体に均一にかかるように散布する。また雑草が大きくなりすぎると効果が低減するので時期を失ないように散布する。
- 散布後6時間以内の降雨は効果が減ずることがあるので、天候を見極めてから散布する。
- 低温下では効果の発現が遅れることがある。
- 雑草の種類によっては効果が変動する。
- 水稲に直接かからないように散布する。
- 水稲に対しては、比較的安全性の高い薬剤であるが、幼穂形成期から乳熟期の水稲に飛散した場合、出穂、もみの品質に影響することがあるので、散布に当たっては飛散防止ノズルを使用する。
- 散布や調製に使用した器具・ホース等は水洗い、水通しをする。
- 適用外作物（水稲以外の作物及び有用植栽木）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 公園、堤とうなどで使用する場合
  - 水源池、養殖池などに飛散、流入しないよう十分注意する。
  - 散布器具、容器の洗浄水は河川などに流さず、容器、空袋などは環境に影響を与えないよう適切に処理する。

○小児や散布に関係のない者が作業現場に近づかないよう配慮するとともに居住者、通行人、家畜などに被害を及ぼさないよう注意を払う。また散布後にあっても、少なくともその当日は散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札をたてるなどの配慮をする。

●魚類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。



## 【適用と使用法】 .....

| 作物名            | 適用場所                 | 適用雑草名          | 使用目的          | 使用時期                                        | 10 a 当り使用量 |                                    | 本剤の使用回数 | 使用方法                 | ビスピリバクナトリウム塩を含む農薬の総使用回数 |
|----------------|----------------------|----------------|---------------|---------------------------------------------|------------|------------------------------------|---------|----------------------|-------------------------|
|                |                      |                |               |                                             | 薬量         | 希釈水量                               |         |                      |                         |
| 水田作物<br>(水田畦畔) | 水田畦畔                 | 一年生雑草<br>多年生雑草 | 草丈抑制による刈り取り軽減 | 雑草生育初期（草丈10cm）及び草刈り後10～20日の雑草再生期（但し、収穫前日まで） | 300～500ml  | 通常散布<br>50～100ℓ<br>少量散布<br>25ℓ     | 3回以内    | 雑草茎葉散布               | 3回以内                    |
| 樹木等            | 公庭、園、庭、園、堤、と、駐、運、宅、等 |                |               | 雑草生育期又は刈取後（草丈30～50cm）                       | 500～1000ml | 通常散布<br>100～200ℓ<br>少量散布<br>25～50ℓ |         | 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布 |                         |

| 作物名            | 適用場所                 | 適用雑草名 | 使用時期         | 10 a 当り使用量                                                                                      |          | 本剤の使用回数 | 使用方法                 | ビスピリバクナトリウム塩を含む農薬の総使用回数 |
|----------------|----------------------|-------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------|----------------------|-------------------------|
|                |                      |       |              | 薬量                                                                                              | 希釈水量     |         |                      |                         |
| 水田作物<br>(水田畦畔) | 水田畦畔                 | イボクサ  | 生育期但し、収穫前日まで | 300～500ml                                                                                       | 50～100ℓ  | 3回以内    | 雑草茎葉散布               | 3回以内                    |
| 樹木等            | 公庭、園、庭、園、堤、と、駐、運、宅、等 | クズ    | 生育期          | 500～1000ml                                                                                      | 100～200ℓ |         | 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布 |                         |
| 林 木            | 林 地                  |       | 生育初期（5～6月）   | つる径 使用量(ml/株)<br>2.0cm以下 0.5<br>2.1～3.0cm 1.0<br>3.1～4.0cm 1.5<br>4.1～5.0cm 2.0<br>5.1cm以上 適宜増量 | 原液       |         | つる注入処理               |                         |